

さかお町議会

Vol.98

2024.5.1

発行 高知県佐川町議会

3 月定例会号

3月30日、インクルーシブ遊具が複数設置された「まきのさんの公園」が、道の駅のとなりに誕生しました。是非ご利用ください。



今回の表紙：まきのさんの公園



2ページ「OPEN 時の利用者の声」

議員定数削減	P2
令和 6 年度当初予算	P3
議案質疑	P7
3 月定例会：一般質問に 10 人 ..	P10
議会配信において	P20
議会懇談会開催のおしらせ	P21
特集記事「人口減少の動き」...	P23

みんなであそべる 「まきのさんの公園」

まきのさんの公園

3月29日に行われた開園式典に、佐川町議会として出席しました。

翌3月30日に「まきのさんの道の駅・佐川」併設の「まきのさんの公園」がオープンし、初日から大勢の方が公園を訪れ楽しんでいました。

「インクルーシブ遊具について」

佐川町出身の植物博士「牧野富太郎」さんが全ての草花に分け隔てなく愛情を注いだように、「まきのさんの公園」は障害の有無や、年齢性別にかかわらず、誰でも同じ空間で遊ぶことができる「インクルーシブ遊具」を取り入れた公園となっています。

【パパ・ママたちの声】 ※OPEN 初日公園内で調査

- ・珍しい遊具があるので、子どもたちが楽しそう。
- ・休日に子連れで行ける場所が増えて嬉しい。
- ・国道からふわふわドームで飛び跳ねる子どもが目に入るの、つい行きたくなる。
- ・ブランコが3つしかなくて待ち時間が長い。自分で漕げる普通のブランコも欲しい。
- ・日陰が少ないので、夏場はつらいと思う。
- ・ふわふわドームのルールがわかりづらい。
- ・トイレまでの距離が遠く不安を感じる。

議員定数削減を可決

現行 14人



次期 13人

佐川町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について。

提案理由

令和5年12月13日、議員定数及び議員報酬に関する調査特別委員会が決定し定数削減案を今回提出する。

当町の人口の減、財政の状況、近隣市町村の人口推移、議員定数等を調査しながら協議を重ね、委員会での協議検討の結果、単純に人口減少に比例した数値のみならず、時代に即した適切な議員定数として、さらに議論を深め、定数を現状より減らすことに合意し、定数を13人とすることを最終可決した。

現行議員定数14名を1名減とし、13名とする案を提出し、次期選挙改選時から適用する。

賛成全員
で可決

佐川町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例、佐川町議会の議員の定数を定める条例（平成14年佐川町条例第21号）の一部を次のように改正する。本則中「14人」を「13人」に改める。

附則。この条例は公布の日から施行し、この条例の施行以後、初めてその期日を告示される一般選挙から適用する。

令和 6 年度一般会計予算

91億6,728万円

令和 6 年度全会計純計予算

148億2,796万円

※国民健康保険事業などの4つの特別会計、農業集落排水事業・水道事業・病院事業の3つの企業会計を加えた全会計の純計（重複分を差し引いた）

歳入「入るお金」

町税は町民税の収入見込減により、10億9,450万6千円（前年度比4.1%減）となっており、自主財源の総額は28億9,041万4千円（構成比31.5%）を見込んでいる。

また、地方交付税は29億円（前年度と同額）、国庫支出金は10億2,794万7千円（前年度比10.5%増）、県支出金は11億380万1千円（前年度比5.7%増）、町債は7億6,051万1千円（前年度比2.5%減）をそれぞれ見込んでいる。

歳出「出るお金」

義務的経費は31億375万2千円（構成比33.9%）、うち人件費は13億9,750万8千円（前年度比8.0%増）、扶助費は児童手当、障害福祉サービス、私立保育所運営費の増等により、11億1,287万9千円（前年度比4.7%増）、公債費は5億9,336万5千円（前年度比16.9%増）となっている。

投資的経費は新文化拠点整備、農業基盤整備、観光施設整備等の増により、19億7,970万9千円（前年度比14.5%増）、物件費は、新文化拠点備品購入費、書かない窓口導入経費等の増により、12億3,566万円（前年度比3.6%増）、補助費は、高吾北広域事務組合負担金（特別養護老人ホーム及び養護老人ホームの運営に係る負担金等）の増により、11億8,277万2千円（前年度比9.5%増）となっている。

令和 6 年度各会計の当初予算

（単位：円）

		令和 6 年度	令和 5 年度	比較増減
特別会計	一般会計	91 億 6,728 万	85 億 7,941 万	5 億 8,787 万
	国民健康保険事業	17 億 9,755 万	17 億 6,863 万	2,892 万
	学校給食	6,366 万	6,312 万	55 万
	介護保険事業	18 億 5,560 万	18 億 5,805 万	▲ 246 万
	後期高齢者医療事業	2 億 6,623 万	2 億 5,671 万	952 万
	計	39 億 8,304 万	39 億 4,651 万	3,653 万
農業集落排水事業		5,594 万	4,365 万	1,228 万
水道事業		4 億 9,218 万	3 億 8,878 万	1 億 341 万
病院事業		20 億 4,192 万	20 億 350 万	3,842 万
総計		157 億 4,036 万	149 億 6,185 万	7 億 7,851 万
重複額（他会計繰出金）		9 億 1,240 万	9 億 4,132 万	▲ 2,892 万
全会計純計		148 億 2,796 万	140 億 2,053 万	8 億 743 万

※水道事業および病院事業会計の予算額は（収益的支出額＋資本的支出額）を計上しています。
※予算額は、千円の位で四捨五入しておりますので、合計額が合わない場合があります。

令和 6 年度予算 この事業に議会が注目！

令和6年度の当初予算の中から、議会が注目する事業を紹介します。



自治体DXの確実な推進、ペーパーレス化、業務効率の向上を目指した取り組み。職員のメンタルヘルスやハラスメント関係相談窓口外部委託など。

総務一般管理費

1,715万円

議会中継に向けてのハード整備と映像配信等の稼働に向けての準備。(実施設計・改修工事費含む)

議会中継に関する事業

4,063万円



さかわぐるぐるバスの運行、黒岩観光路線バス補助金、地域公共交通会議の運営など。

地域公共交通事業

5,707万円

ポスト「らんまん」に向けた観光振興の推進。

観光協会補助運営費

1,808万円

窓口での届書、申請書の作成支援のためのシステムを導入し、来庁者の利便性向上を図る。また、合わせてコンビニ交付を導入し、来庁せずに対象の証明書の交付を受けることができるようにする。

「書かない窓口」構築事業

4,630万円

移住希望者の相談窓口設置、空き家バンクへの登録件数増加等による移住促進を図る。

移住促進事業

2,886万円



「集い」「訪問」「生活支援」などの機能を有する地域福祉の拠点。町内5地区に整備。NPO法人などに委託。会計年度任用職員の給与水準に準じた人件費の引き上げ。

高知県あったかふれあいセンター事業

6,372万円



持続可能な森林整備を推進するため、林業の担い手育成研修や管理ができていない町内山林の集約を行う。また、木育(ウッドスタート)を継続して行うことで、普及啓発につなげる。

持続可能な林業推進事業

2,141万円

子どもの医療費保険適用の自己負担分を助成。令和6年4月より、対象年齢を15歳から18歳に引き上げ。

乳幼児医療費助成事業

4,270万円

基盤整備事業

2億2,019万円

農業水利施設(堰、農道、水路など)維持修繕のための計画策定及び長寿命化工事を行う。令和6年度は久万田堰などの補修・改修工事を実施する。

ふるさと寄附 推進事業

2億3万円

ふるさと寄附金の増加による、自主財源の確保と生産者・事業者の所得向上を目的とし、新たな返礼品の開発、PR促進(ポータルサイトの追加)を実施する。

地方道路 交付金事業

2億9,942万円

主要町道の改良事業、道路メンテナンスとして橋梁修繕、町道法面の安全対策、加茂地区道路改良等を行う。(斗佐トンネルの照明改修工事など)



木造住宅耐震化 支援事業

9,467万円

戸別訪問等の推進策により耐震診断から耐震工事につなげ、住宅耐震化率の向上を図る。



地域振興策 関連事業

2億820万円

加茂地区地域振興策として道路改良、河川護岸整備、路側修繕、舗装修繕を引き続き行う。

新文化拠点 佐川町立図書館 さくと

5億4,632万円

新文化拠点整備(2年目)及び開館準備、学校・社会教育施設の老朽化による更新整備などハード事業が昨年度に引き続き、増大。
10月よりの開館準備、12月よりの運営費。



※建築計画イメージ図

条例関係

佐川町課設置条例の一部改正

町民課と税務課を廃止し、統合して住民課と改める。

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

令和6年4月1日より、任期が6月以上のフルタイム、パートタイム会計年度任用職員の勤勉手当を支給する。

単純な労務に雇用される一般職に属する職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正

令和6年4月1日より、「勤勉手当」を加える。

空き家活用住宅の管理運営に関する条例の一部改正

現行の契約期間「5年」を、「町の借り上げ期間満了日」とする。

介護保険条例の一部改正

第2条の保険料率を令和6年度から令和8年度に改め、各区分に応じた額に改正する。

介護手当支給条例の一部改正

受給資格の再認定を受けようとする者の町長に申請し認定を受けなければならない期限を、「毎年度8月」から「毎年度」に改める。

給水条例の一部改正

給水装置の修繕の除外を定めた厚生労働省令を国土交通省令に改める。

第7期佐川町障害者福祉計画・第3期佐川町行事福祉計画の策定

計画期間を令和6年度から令和8年度とする。

第9期佐川町高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定

計画期間を令和6年度から令和8年度とする。



基盤整備事業

700万円

馬の原トンネル定期点検及び機能保全計画策定業務増加のため

小学校管理費

601万円

公共施設等整備基金、減債基金積立への積立金
教科書改訂に伴う指導書及びデジタル教科書購入費

基金積立金事業費
2億1638万円

(単位：円)

会計別		補正額	補正後の額
一般会計		△ 3 億9, 955万	88億8, 059万
特別会計	国民健康保険事業	△ 1,485 万	18億3, 382万
	農業集落排水事業	△ 643 万	3, 723万
	介護保険事業	△ 5,398 万	18億1, 396万
	後期高齢者医療事業	△ 270 万	2 億 5,827 万
水道事業		△ 2,237 万	3 億6, 641万

意見書 (抜粋)

要請する。

①国の責任で、学校の業務量に見合った教職員配置を進めるため、定数法（公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律、公立高等学校の適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律）の改正をすること。

②長時間労働を抑制するため、教育職員に残業代を支給可能とする給特法の改正をおこなうこと。

学校の業務量に見合った教職員配置と長時間労働を抑制するため教員に残業代を支給可能とする給特法の改正を求める意見書

提出者

総務文教常任委員長

齋藤 光

「中山間地域の訪問介護事業支援」に関する意見書

提出者 岡林 哲司

高知県の中山間地域において訪問介護事業が危機に瀕している。

2023年の訪問介護事業所の倒産数は全国で67件、高知県では8事業所が閉所した。

そんな中、厚生労働省が決定した2024年度

の介護報酬改定により、訪問介護サービスの基本報酬は2%以上の引き下げとなった。同一敷地内や近隣の利用者に効率的にサービスを提供できる都市型の訪問介護事業と比べた場合、高知県の中山間地域の訪問介護事業においては、利用者宅一軒一軒が離れており、時間効率の面においても、燃料費などのコスト面においても大きな開きがある。高齢化率が高まる中山間地域において、訪問介護事業者の経営安定は地域社会に必要不可欠だと考える。

よって下記の事項の措置を求める。

①高知県における訪問介護事業の実態を早急に調査し、中山間型訪問介護の収支差率を把握すること

②都市型訪問介護事業と中山間型介護事業の介護報酬の区分けなどの対策を厚生労働省に求めること

③中山間地域介護サ

今回可決された
各施設の指定管理者

旧浜口家住宅・牧野公園
一般社団法人
さかわ観光協会

ふれあいの里尾川
尾川地域活性化協議会

佐川町多目的集会施設
高知県農業協同組合

町民プール・テニスコート
有限会社ファイブ・エコ

牧野富太郎ふるさと館
特定非営利活動法人
佐川くろがねの会

令和5年度
一般会計補正予算の質疑

問 永田議員

農業振興費の1千87万円の減額補正の説明を求める。産廃施設建設に伴う県からの地域振興対策交付金について、現在までの執行状況は。

下八川産業振興課長

産業振興費の中に含まれる地域おこし協力隊の活動での不用が主である。

問 西森議員

自治大学など研修費9万1千円の減額内容と、ふるさと納税5千万円の減額の理由の説明を求める。

片岡総務課長

職員6名の予算の中、3名が負担金を伴う研修に参加。内容は地方公務員の人事給与に関する講座、法令実施基礎研修、会計年度職員の任用と管理業務。

下八川産業振興課長

ふるさと納税の減少の

理由は、物価高騰や5割ルールの厳格化による寄附額の引き上げで、寄附離れが起こった。自然災害や社会環境変化で、町内の事業者が寄附を受け付けられなかったこと。

令和6年度
一般会計予算の質疑

問 坂本議員

高齢者補聴器購入助成事業の内容、高齢者予防注射委託料に含まれる带状疱疹予防接種の補助について説明を求める。

太陽光発電整備導入補助金600万円の対象や金額について、また蓄電池も対象となるのか、併せて説明を求める。

住宅改修補助金1千890万円、空き家利用促進補助金90万円、移住支援事業補助金360万円について詳細な説明を求める。

岡崎健康福祉課長

補聴器補助は、65歳以上で障害福祉サービス給付を受けられない聴覚障害のある町民の方が対象となる。補聴器1台につ

き上限3万円。耳鼻咽喉科医の証明書が必要だ。現在2回接種で4万円を超す高額の状態。ワクチン接種を高北病院との委託契約で、50歳以上の町民を対象として、半分を町独自で負担する。6月実施をめどに準備をすすめていく。

岡田まちづくり推進課長

太陽光発電整備導入補助金は1件当たり、太陽光発電整備が上限20万円、蓄電池については上限40万円を合わせた補助金。太陽光発電整備のみは対象外で、蓄電池のみの補助が対象となる。

国・県・町が3分の1ずつ負担する住宅改修補助金は、空き家所有者または移住者が借りたり購入する場合、1件当たり270万円を補助する。

空き家利用促進補助金は、荷物の搬出の補助で上限10万円、軽微な修繕は上限20万円、家電製品は対象外である。移住支援事業補助金は、東京圏からマッチングサイトやテレワークで移住した

場合、1世帯100万円、なお18歳未満の子どもがいる場合1人当たり100万円を、単身60万円を補助する。

問 森議員

図書館費4千589万9千円について、図書館づくりの取り組み、書籍購入の方針と計画の説明を求める。

廣田教育次長

本の購入は、令和6年度は980万円で7千冊、7年度7千冊、8、9年度は各6千冊、10、11年度は各5千冊で、開館5年目で8万冊を超える計画である。

本の種類は、佐川町らしい図書館をめざして、佐川町や地域関係資料を8千冊以上、児童書を2万7千冊、大活字本やL1ブック等1千500冊以上を計画。

佐川町らしさは、蔵書と交流事業を担い世代を超えて利用できる体制をとっていく。その研修費用も予算計上している。

問 岡村議員

おもちゃ製作委託料132万円は、なくなっていく。たまごの補充をするためか、説明を求める。

下八川産業振興課長

当初たまごプールには計画通りの数が入っていた。たまごの製作に相当時間を要するので、もう少し子どもが楽しめる環境づくりをすすめるため、今年度の補正予算、来年度の当初予算に計上した。

問 山本議員

歳入で町民税が大きく減少した理由の説明を求める。また今後、どの位減少していくか予測しているか。

真辺税務課長

個人住民税の減額の要因は、令和6年度新たに実施される定額減税である。

所得税は1人3万円、町民税は1人1万円を減額を決定している。予算計上時の3千816万円の減額を含み、マイナス3千712万円（9.5%）の

減を見込んでいます。この税収減に関して、歳入の地方特例交付金の減収補填特例交付金に同額の3千816万円を計上している。法人住民税は、5千623万円（16%）の増。

固定資産税では、太陽光発電のソーラーパネルの減価償却率10%の減額が主で、全体で2.6%減。

平成27年の法律改正で軽自動車税が増額になり、新車購入、13年超過車の増額など全体で1千427万円（2.3%）の増額。

たばこ税は（後で答弁訂正された額）241万5千円（3.3%）の減。

問 永田議員

1億6千万円の久万田堰の復旧のめどはいつ頃か。

猫の避妊41件20万5千円をオーバーしたとき補正を取り組むのか。

下八川産業振興課長

特殊な構造した堰であること、また河川内工事期間が11月から2月と決まっていることから来年

3月完成の予定だ。

山本町民課長

新規事業として40匹を想定しているが、不足の事態に向けてクラウドファンディングなどで財源確保に努めていく。

岡西森議員

1千488万6千円の異動受付支援システム構築業務委託費のシステムの内容、委託先の説明を求める。また同システムの先進地北見市を視察したのか。

生誕祭チラシデザイン委託料25万3千円は、誰の生誕祭か、チラシ作成の目的と委託先は。牧野さんの生誕祭は、将来も続けていくのか。

山本町民課長

書かない窓口を実施する事業の一環である。具体的には役場以外の場所でマイナンバーカードを用いて交付する。また役場窓口で申請書なしで、本人確認して職員が書類を作成し証明を発行するシステムである。

現在、戸籍の委託先である富士フィルムシステムサービス会社に委託する。

私と町民課、税務課の職員計3名が北見市を視察し、佐川町らしい書かない窓口を構築していく。

岡田まちづくり推進課長

牧野博士の生誕祭に対するチラシのデザイン料である。5年ほど前から、個人やはなもりC・L・O V E、商工会、観光協会などが入る実行委員会組織で毎年の開催を決定して取り組んでいる。今後町として開催を支援していく。

岡林議員

生誕祭チラシデザイン料、町民カレンダーデザイン委託料の委託先と、その仕様の説明を求める。

猫の不妊手術補助金の適用と、また遊具公園の保守管理料57万円の内容の説明を求める。

岡田まちづくり推進課長

生誕祭チラシの委託内容と仕様は、牧野博士の

功績、まちまるごと植物園などを踏まえたポスターA4、A2の片面チラシはA4両面カラーのデザインで作成する。町民カレンダーは表紙、各月のページ、次年度募集ページのデザイン作成とその仕様である。

山本町民課長

猫の補助金は、雌雄の飼育猫、野良猫両方を対象とする。対象猫1匹5千円で、40匹、20万円を予算計上。

事業は6年4月実施予定。クラウドファンディングを実施して財源確保に努める。

下八川産業振興課長

保守管理委託料は遊具の安全検査を専門業者に委託する費用だ。

議案第18号 課設置条例の一部改正

岡西森議員

町民課は、住民基本台帳法第35条で、税務課は地方税法第22条で守秘義務が課せられていて、住

民生活に直結する重要な部署だ。

窓口担当への兼務発令で対応できないのか。守秘義務はどう課せられるのか。重責な業務となるが職員の合意形成はできているのか。

片岡町長

重要な部署であることは認識している。窓口の兼務発令も検討したが、新年度からの書かない窓口システム導入に伴い、行政内部の効率化で、来庁者に公平かつ最適なサービスの提供を図るために二つの課を統合する。庁内のデータのデジタル化を図り、行政サービスのオンライン化や業務の効率化を実施していく。地方公務員としての守秘義務の自覚を伝え、これまでの業務が落ちないように職員を配置してすすめていく。

令和6年 第1回臨時会

第1回臨時会は、2月7日に開催され、報告1件、議案2件を審議し、採決の結果、全件を可決しました。

令和5年度補正予算(第7号)は、国庫支出金6,449万8千円、県支出金250万円、財政調整基金776万7千円の歳入で、価格高騰重点支援給付金で均等割世帯分4,000万円と子ども加算分2,300万円、食品加工業継続支援事業費補助金500万円など、併せて7,476万5千円が増額補正されました。

また佐川町手数料条例改正は、戸籍謄本等の広域交付を可能とすること、戸籍(除籍)電子証明書提供用識別符号の発行、届書等情報内容証明書の交付等について。

工事請負契約の変更契約の締結(町長専決事項)

佐川小学校放課後児童クラブ新築工事

既決契約金額

119,691,000円

変更後契約金額

125,631,000円

変更増加額

5,940,000円

議員各位の意思表明

賛否表（令和6年3月定例会）

○：賛成

●：反対

－：議長

欠：欠席

	齊藤光	岡林哲司	山本和輝	田村幸生	橋元陽一	宮崎知恵子	西森勝仁	下川芳樹	坂本玲子	森正彦	松浦隆起	岡村純正	永田耕朗	藤原健祐
令和5年度佐川町一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和5年度佐川町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和5年度佐川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和5年度佐川町学校給食特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和5年度佐川町介護保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和5年度佐川町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和5年度佐川町水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和6年度佐川町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和6年度佐川町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和6年度佐川町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和6年度佐川町学校給食特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和6年度佐川町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和6年度佐川町農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和6年度佐川町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
令和6年度佐川町病院事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町課設置条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	－	○	○	○
職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町固定資産評価審査委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
単純な労務に雇用される一般職に属する職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町空き家活用住宅の管理運営に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町移住促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町在宅介護手当支給条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町障害福祉計画・佐川町障害児福祉計画の策定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町給水条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町上下水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町病院事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
旧浜口家住宅の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
牧野公園の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
ふれあいの里尾川の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町多目的集会所の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町民プール及び佐川町民テニスコートの指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
牧野富太郎ふるさと館の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町議会委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
佐川町議会の議員の定数を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
学校の業務量に見合った教職員配置と長時間労働を抑制するため教員に残業代を支給可能とする給特法の改正を求める意見書	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	－	●	●	○
「中山間地域の訪問介護事業支援」に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
最低賃金法の改正と中小企業支援策の拡充を求める意見書	●	●	●	●	○	●	●	○	○	○	－	●	●	●



坂本 玲子 議員

問 断水対策に 逆浸透膜浄水器配備を

答 今後、検討が必要だ

に替えられる逆浸透膜浄水器（1基約300万円）の配備をしてはどうか。

吉野建設課長

水道については震度6では管路施設は被害を受け、97.1%で断水が発生すると予想。発災から3日目までに指定避難所に仮設の受水槽を設置する。10日までにその他の9カ所に受水槽を設置し給水を行う。

片岡総務課長

浄水器は検討の予定はないが、能登の教訓を踏まえ検討が今後必要になってくるのではと思う。

問 能登半島地震が発生した。能登で起こったことは高知県でも起こる。能登は断水で生活に支障が出ているが佐川での対策はどうなっているか。水のない生活は考えられない。泥水でも飲み水



水は命

問 0～2歳児の保育料の無料化を

答 全国の自治体の動向を注視



元気で大きくな～れ

問 国の施策で3～5歳児の保育料が無料となり、佐川町で保育料を払っているのは、0～2歳児150人中57人だけだ。

佐川町でも0～2歳児の保育料を無料化して子育て世帯の経済的負担を減らすようにしてはどうか。

岡崎健康福祉課長

乳児の保育料無償化については実施に向けた検討はしていない。しかし全国の自治体の動向を注視し、財政等優先順位を見極めながら少子化対策の充実を図っていききたい。

問 地域おこし協力隊の積極的採用を

答 取り組みを進めていきたい



佐川のまちを元気に

問 佐川町の人口減少率を抑えるためには佐川の子どもたちが佐川にとどまってくれることや移住促進など社会的減少を減らすことが有効だ。
佐川町奨学金制度や奨学金返還支援制度の周知をすべきた。また地域おこし協力隊でたくさんの若者が佐川に定住してくれている。
今後も積極的に採用し佐川を活性化すべきたと思うがどうか。

廣田教育次長

奨学金返還支援については中学校にチラシを設置するなど、制度の周知をするようにしていきたい。

岡田まちづくり推進課長

地域おこし協力隊の制度を活用し取り組みを進めていきたい。



西森 勝仁 議員

問 今度の南海地震は、とてつもなく大きく阪神の50倍、東北の11倍とも言われている。
政府も30年以内の確率を80%に引き上げ、ちまたではもう来年とまで言われ出した。

問 死者の想定数は何人が

答 90 人と推計されている



地震で倒壊する家屋のイメージ

この地震は、佐川の場合、震度7程度の強い揺れが南北に70cmの幅で100秒以上続くとされているが、全壊する家屋と死者の想定数は何人が。

片岡総務課長

県の被害想定によると、最大クラスの地震が発生した場合倒壊する建物は1千400棟。死者は90人と推計されている。

吉野建設課長

住宅総数5千655戸のうち1千855戸は耐震性が無いと思われる。

問 一室だけの耐震化にも補助金を

答 早急に検討する

この教訓を活かし、一部屋だけの耐震工事にも命を守るため補助金を出せないものか。

吉野建設課長

面積の広い家を耐震工事するには高額となり、ためらう人がいることは認識している。

今後は、命を守るため一部の補強も考える。

片岡町長

愛媛県など補助制度のある先進地を調査し、死者をゼロに近づけるため早急に検討する。



部分的な耐震化を求める声がある

問 国道33号のバイパス案が公表された。

問 商店街が寂れないビジョンはあるか

答 万全の体制で国に要望する



出典：高知新聞社

国道33号線高知松山線について、1kmほどの幅で暫定ルートが示された。

これによるとJRの鉄道沿いに日高から加茂・下山を通り越知に抜けるため佐川の街中は通らない。

このことにより、佐川の中心商店街が寂れることにならないビジョンはあるのか。

片岡町長

これからこの計画は詳細な作業に入るので、商店街や観光施設、また集落の活気が失われないよう万全の体制で国に要望していく。



橋元 陽一 議員

問 新産廃建設の国費財源の確保は

答 9.2 億円より増額の見通しだ

問 工法見直し等で132億7千万円の総事業費について5区分にした財源の説明を受けている。国の補助は確定したのか。



新産廃建設 工法・予算の大きな見直し

増額された県や市町村の負担金を確定する仕組みは。事業費の増額に対して市町村から異議は出ていないのか。現時点での地域振興策費15億円の執行状況は。

山本町民課長

国費9.2億円は現時点で内示を受け、今年度の国の補正予算で増額の見込み。交付決定通知書等については県に確認する。

12月県議会で見直し後の総事業費の県負担分の債務負担額が可決されたと報告を受けている。一部市町では3月定例会に上程されるが、大半の市町村では12月議会で議決され、現在変更協定書の締結を行っている。市町村から異議が出ているとは聞いていない。地域振興対策交付金は、現在3億7千740万円で、執行率は25.2%だ。

問 佐川町国土強靱化地域計画 能登地震で、進捗管理の検討は

答 全庁的な検証確認作業が必要

問 第2期木造住宅耐震改修は、熊本地震を踏まえて策定されている。次年度の耐震改修の予算確保の見通しと事業の見直しの検討は。2021年6月に策定された国土強靱化地域計画では、老朽化した住宅が密集する脆弱な町並みでの火災のリスクなどを指摘している。能登地震を踏まえ進捗管理等について検討しているか。

吉野建設課長

次年度の予算はほぼ確保している。年度途中でも補助金を追加要望が可能だ。

住宅の耐震化促進、ブロック塀等の倒壊防止、家具の転倒防止、抽出したエリアでの訪問調査などを検討していく。

片岡総務課長

県では令和6年2月19日、南海トラフ対策推進本部会議が開催された。



安心、安全のまちづくりを

本町の防災対策について、見直しや強化を行う点などの精査、確認検証作業を全庁的に実施していく。すでに県は令和6年度に予算化しているものもある。

その他の質問

・会計年度任用職員の勤務条件整備について
・子どもたちのすこやかな成長をめぐる問題について



森 正彦 議員

【問】佐川町は令和5年ビッグプロジェクトとも言える道の駅おちや美術館の整備、NHKの朝ドラ「らんまん」の放映

問 町づくり 今後の方向は

【答】人口減少対策が最も重要な課題



子育て支援を継続

で県内はもとより全国からも注目を浴び、町民皆が楽しい一年であった。その中で今後の町づくりの方向がわかりづらくなっているのではないかとと思う。改めて今後の町づくりの方向を聞く。

片岡町長

佐川町では道の駅おちや美術館、新文化拠点の整備など大型事業を実施してきた。

またNHK連続テレビ小説「らんまん」の放送に伴う上町周辺の観光客受け入れ環境の整備など

様々な事業を展開してきた。

町長に就任して2年余り経過したが、公約に示したとおり、一人一人が輝く明るく元気で温かい町づくりを目指して、住民の意見を政策に反映させて取り組みを進めた。

その中でも、佐川小学校の放課後児童クラブの施設整備や学校給食費、保育園保育所の副食費の無償化、奨学金支援制度の充実などを実施してきた。令和6年度からは18歳までの医療費の無償化も予定し、子育てする若い世代が生活しやすい環境づくりを強化していく。

中山間地域の佐川町においては人口減少対策が最も重要な課題であると捉え、子育て支援や佐川町の基幹産業である農業や林業の一次産業への支援強化を充実させ、若い世代が子育てしやすい町づくりを継続していく。



名称に注目

問 集落活動センター 地域課題に取り組むべき

【答】話し合いで地域課題を把握し取り組む

【問】高知県は10年以上前から住民が生活、福祉、産業などの地域のニーズに応じて活動する集落活動センターの設立を進めている。

佐川町でも4地区に集落活動センターを設置し支援員を配置しているが、設置して数年経ちニーズも変わっているのではないかと、改めて各地域で課題を住民と共に話し合い、地域全体で課題解決に取り組むべきではないか。

その中で集落活動センターの役割、集落支援員の役割、行政の役割、地域と行政の望みがうまくマッチングすればさらなる発展が望めるのではないかと。

岡田まちづくり推進課長

今後、末永く地域の維持を図っていくには、常に変化する地域の実情を把握すると共に、課題解決に向けた話し合いやそれに対する活動を継続することが大事であると考

える。

役割の明確化は非常に大事で、今一度集落支援員と役場との役割や業務を確認しながら取り組みをより良きものにしていきたい。

片岡町長

今後においても、佐川町内の各地区で安心した暮らしが継続していけるよう、集落活動センター並びにあったかふれあいセンターの活動を支援すると共に、役場職員も一緒に地域との連携点となる地域活性化につながる取り組みを進めていきたい。



岡村 統正 議員

問 尾川小中補助グラウンド 今後の利活用は

答 地域のニーズに沿う

問 グラウンドは現在子ども会ソフトクラブも解散し使用されていない、雑草などの手入れもされていない状況だ。
グラウンドゴルフ場にしての活用も考えられる



有効利用が待たれるグラウンド

が、新たにグループをつくる場合の補助金はあるか。またその他に利用の考えがあるのか。

廣田教育次長

グラウンドの状況からすればグラウンドゴルフであれば、道具さえあればすぐにでも使える。

グループをつくり道具をそろえるには、体育会に登録してもらえば体育会に補助金が活用可能か相談する。

地域での利活用が一番ふさわしいと思う。地域のニーズに沿って利用したいことがあれば前向きに検討したい。

問 危険な空き家取り壊しの 補助金の対応策は

答 喫緊の重要な課題と認識



放置は危ない

問 主要道路以外は取り壊しの補助金がない。

集落の中で日常的に生活道としている道の側に屋根瓦の落下、倒壊の恐れのある空き家が放置されている、これらに対する対応策は。

吉野建設課長

防災、環境衛生、防犯、景観などの問題がある。自治会長、自主防災組織に協力してもらい来年度、全町的に情報収集を行いたいと考えている。

地図に示してデータベースを作り、所有者、管理している方に働きかけて、町の取り組み方針を説明の上、補助事業の紹介を行いたい。

問 空き家の相続税・固定資産 相続放棄された場合町の対応は

答 課税は一旦保留となる

資産税の相続人が居なくなることから、課税は一旦保留となる。

相続財産清算人の選任は町長が裁判所に依頼、裁判所から選任された清算人が財産を換価し滞納、債務に充て、残りは国庫に帰属する。

しかし、この制度利用には20万から100万程度の費用が掛かり費用対効果を考え、近隣の自治体でも申し立てに至っていない状況が現状だ。

問 4月1日から、任意だった相続登記が、義務化され、通知を受けてから3年以内に手続きをしない場合は、過料(罰金)がかかる。

老朽化、倒壊の危険な状況家屋を、相続者が皆、相続放棄をした場合には町として、どういった対応ができるのか。

真辺税務課長

法定相続人全員が相続放棄をした場合は、固定



相続登記は3年以内に



齋藤 光 議員

問 現在、学校でのテスト代やドリルなどにかかる費用は各家庭の自己負担となっているが、現在の各家庭の負担額はどの程度になっているか、現

学校教育でのテストなど教材の費用負担への補助を

答 町が負担する事は現状考えていない

状を問う。
また負担額の一部無償化、補助などを行うことは考えられないか。

濱田教育長

学校や学年により異なるので、平均的な金額になるが、副教材、PTAの会費、宿泊的行事などの保護者負担金について各小学校では少ない学年で年間1万円弱から1万3千円、多い学年で年間2万円弱となる。
中学校では2万円前後で、さらに部活動に入っている生徒については年間3千円から2万円強の費用を収集している。



隠れ教育費とも言われるドリルやテストなどの副教材費

片岡町長

子育て支援は、給食費・副食費無償化、そして令和6年度から18歳までの医療費の無償化にも取り組むこととしている。

中学校の受験生には、町営の塾など学力の向上についての事業も実施している。学校教育の中のテスト代、教材ドリル代の負担を軽減するため、町で負担すればという提案があったが、今のところは考えていない。国、県の子育てに対する方針等を注視し、しっかりとできることをやっていく。

高知県が取り組む中山間再興ビジョンについて問う

答 佐川町にとっての最適を検討していきたい

断念しているケースが多い中、若者定住促進のために賃貸住宅の建設についてはどう考えるか問う。

岡田まちづくり推進課長

移住人口の増加は、まず地域おこし協力隊を令和6年度に8人募集しており、引き続き佐川町の担い手として必要な人材を確保していきたいと考えている。

次に東京、大阪で開催している移住相談会に合わせ仁淀川流域に特化した移住関連イベントを東

京で実施した。さらに令和6年度新たに、ワーキングホリデー事業を実施し、インターンやUターンなどの移住増加につなげていきたいと考えている。

10年後の移住人口には佐川町のふるさと教育もUターンに重要であると考えているため、継続して取り組んでいく。

住居に関しては、まだ空き家の掘り起こしが十分にできていない部分があるので、率先して行っていくながら、判断していきたい。

問 高知県が取り組む「高知県中山間再興ビジョン」では4つの柱の中に「若者を増やす」という項目があり、数値目標として、10年後に高知県全体で年間5千人の県外からの移住者を目標としている。佐川町の規模を割り当てると年間100人程度となるが具体的な方策はあるか？
また、住居が見つからないという理由で移住を



去年、東京で行われた「移住相談会」
(高知暮らしフェア 2023 冬より)

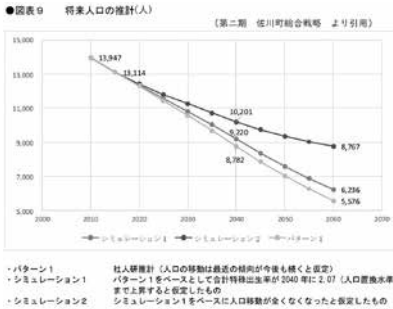


下川 芳樹 議員

問 新年度予算案、町の人口減少対策などの検討は

答 県の交付金、より良い事業となるよう模索

問 新年度予算案において、町の人口減少対策に県予算を活用した取り組みの検討はされたのか。あつたかふれあいセンター職員の給与は検討されたのかを問う。



岡崎健康福祉課長
あつたかふれあいセンターの職務内容に比べて賃金が低いとの声もあり、令和6年度から大幅に給与改善を図ることとした。財政的な影響は大きいですが、センターの重要性に鑑み町として判断した。

岡田まちづくり推進課長
県が新たに創設した人口減少対策の交付金については、関係各課と協議を進めながら町にとってよりよい事業となるよう模索していきたい。

問 バイカオウレン群生地に行政の支援を

答 地域イベントの継続・発展に補助金の活用を

岡田まちづくり推進課長
牧野公園、加茂地区、斗賀野西山地区では、地域の住民による群生地の整備で大きなぎわいをみせてきた。引き続き集

問 バイカオウレン群生地をつなぐ観光振興は、地域の活動だけではなくインフラ整備など行政による支援を考えてほしい。



バイカオウレンに支援を



落活動センター、地元の意見を聴きながら支援する。地域イベントの継続・発展のための町補助金事業を継続して実施する。

問 避難所での女性などへの配慮、町の対応は

答 今一度、点検を進めるようにしたい

問 能登半島地震を受け、避難所での女性や妊産婦、乳幼児への配慮が欠けているとの記事を見た。町の避難所対応について。また、自主防災組織の育成についても問う。

片岡総務課長
女性視点での避難所運営が必要であることを踏まえ、防災部局に女性職員を配置する可能性はある。備蓄状況も液体ミルクはあるが、女性用の下



災害時に備えを

着や離乳食などは進んでいない。今一度、点検を進めるようにしたい。
コロナで低迷してきた自主防災組織については、防災活動の定着化ができればと考えている。楽しくみんなで協力しながら参加できる取り組みも必要、組織と相談しながら取り組んでいけたらと思う。

その他の質問
・地域支援ネットワークとの連携について
・漬物の規制緩和について
・公民館への飲料水備蓄について



宮崎 知恵子 議員

問 人口減少と高齢化が進む中で、厳しい運営状況の抑制に向けて「幸福都市宣言」を掲げ、「私は幸福です」と言える元気なまちづくりを目指し、

問 国保料負担の抑制に向けて「幸福都市宣言」をしてはどうか

答 今時点では考えていない

社会保障費の歯止めをしてはどうか。また住民主体の健康づくり、フレイル予防の提案としては。



山本町民課長

医療費の適正化に取り組み、2024年度の保険料水準統一に向けて調整する。

岡崎健康福祉課長

総合計画に基づき、一人一人が自分らしく楽しみながら健康づくりに取り組んでいる。フレイル予防、介護予防の普及啓発等は、あったかふれあいセンターや地域のグループ等と連携して取り組んでいる。

問 契約者への森林管理上の契約説明の進捗について

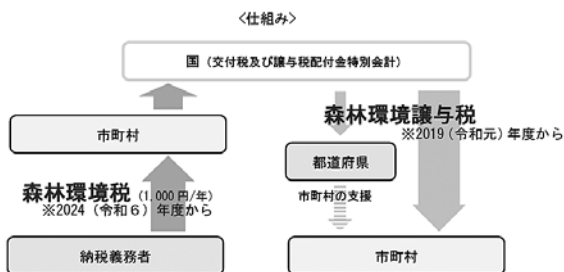
答 契約内容の説明はしている

る契約は、森林所有者と森林整備契約となつているので内容について説明している。契約にうたわれない条項もあるので両者と協議をさせて頂く。また佐川町が管理する山林とのトラブルについて個別の対応答弁は控え、その状況を踏まえ必要な法令等に準じ対応していく。森林税の活用は基本的に森林整備を進めていく活用なので今後もそうする。

問 去年12月定例会で森林管理制度の契約の締結において、所有者と詳細な説明の理解を求めたが進んでいるか。また令和6年度から森林管理税が住民税に上乗せされ国民一人千円の徴収が始まるが、山林倒木の被害の対処や防止、保険の活用補助金制度等の導入に充当する考えはないか。

下八川産業振興課長

佐川町が実施している森林長期施業管理に関する



問 県も始めている台湾との交流町としての考え方を問う

答 国・県を超えては難しい

問 政府は有事を念頭に自衛隊や海上保安庁が活用できるよう、空港や港、公共インフラの整備が進み高知空港、須崎港、宿毛港湾が対象の可能性がある。今や世界が一つの時代、全体的な把握をする事も必要と考える。

佐川町議会も台湾と友好議員連盟を設立している台湾からの定期チャーター便も降り、まきのさんの道の駅の観光促進も

担っている。独自の交流促進を提案する。

片岡町長

台湾からチャーター便、大型客船で来て頂き、佐川町で楽しんで頂ければと思っているが、一歩進んで交流とか有事の時、国・県を飛び超えては難しい問題であり、今のところ独自の交流については考えていない。





田村 幸生 議員

問 能登半島地震から見た 防災対策と見直し

答 検証し防災対策の強化につなげる

問 能登半島地震発災から2カ月を経過し見つけた課題への町としての防災対策、見直しの対応を問う。

片岡総務課長

今回の地震で発生した事象は、①旧耐震基準の建物倒壊が多く発生した。②木造住宅密集地で、大規模火災が発生した。③道路の寸断が多数発生し孤立地域ができたほか、救助活動や物資輸送に影響した。

今後、県から示される対策や見直しの事項を精査し、町独自に行う防災対策も見直しや強化について検証確認作業を実施し防災対策の強化につなげていく。



黒岩小学校
避難所運営訓練の様子

問 発災直後の被災者を支える備蓄と職員の食事に對する考え方は。

片岡総務課長

指定避難所へ、県が試算した想定避難者数と備蓄量をもとに、1日分の水や食料を備蓄している。

個人の皆さまにも、3日分以上の備蓄をお願いしている。

また、発災後の町職員の食事については、公的備蓄品は避難者を優先に考えているので、平時から各自が職場で備蓄を行っていくよう声がけしていく。

問 受援体制の整備について伺う

答 県と連携し実効性を高めていく

問 外部からの応援を迅速、的確に受け入れて対応することが不可欠で、そのための「佐川町受援計画（人的応援の受け入れ編）」を定めている。南海トラフ地震を想定した職員による災害応急対策訓練にも、受援計画に記載の行動内容を盛り込み、県と連携して実効性を高めていく。

片岡総務課長

問 発災時には人命救助救出の遅れ、復興時にはライフラインの復旧解消が遅れるなどの課題がある。



自分たちの町は、自分たちで守る

このことに対応する受援体制確立への考えを問う。

問 消防団の活動服の更新と 防寒着の統一！

答 消防団幹部の皆さまと協議を行う

故を予防し安全管理につながるようになる。

防寒着は、購入の早い分団では20年を経過し劣化しているので統一した防寒着の導入を検討頂きたい。

片岡総務課長

現在、使用している活動服の安全性や通気性、機動性など、消防団活動における安全が保たれているか確認し、財政的観点を含めて消防団幹部の皆さまと更新に向けて協議を行う。

問 今の消防団員の活動服に代わって10数年を経過し、生地が傷んだりして、OBからのお譲りを着用することもあると聞く。

現在のデザインは廃版になっていて、オーダーメイドの注文になり仕上りの時間が多くかかっていることもある。

視認性の高い活動服になることで、団員相互の認識力が向上し活動がスムーズになり、けがや事

その他の質問

・水道設備の耐震化の現状と課題

・自主防災組織活動率向上への取り組み

・一次避難所、福祉避難所開設、運営の課題



岡林 哲司 議員

問 高知県では出生数が最低記録を更新し、予算に人口減少対策が含まれている。昨年、保育士不足と0

保育士不足と子育て支援 補える在宅育児支援金の制度化を

答 保育士不足の即効薬ない 制度化の財源確保大きなハードル



歳児3人に対する保育士1人の配置基準が問題となり、町内で保育園に入園できない事例が発生した。

岡山県奈義町や高知県黒潮町で行われている在宅育児支援金制度を0、2歳児を対象に導入できないか検討されるべきだ。これにより保育士不足に対応し、親子の信頼関係強化の機会も増えると思われる。

岡崎健康福祉課長

保育士不足の即効薬は現状存在しない。抜本的には保育園の統廃合も検討する必要がある。提案の策は親の選択肢を増やす意味では有用だが、予算的負担が大きく、

財源の確保が課題である。佐川町では既に多くの子育て支援策を実施している。限られた財源を効果的に活用するため、情報収集を進め、適切な支援策を進めていく。

ふるさと納税、寄附額増へ 商品開発など積極的な取り組みを

答 取り扱い窓口を増やす 意欲的な事業者と取り組みたい

事業者が参加しやすい情報提供を行っているか。

下八川産業振興課長

今年度の目標は4億円で、寄附額は約3億円だった。経費ルールの厳格化と物価高騰の影響がある。令和6年度は4億円を目指し、大手ふるさと納税サイトを追加し、見せ方を見直す。

道の駅の地元産品の商品数は1千700アイテム中400アイテムであり、これにはちぎんの商品が加わる。まだ商品数は増やしたい。商品開発の担い手として町民や団体からの積極的参加を期待する。産業振興課のホームページを見直し、より効果的な情報提供をめざす。



遊具公園開園、管理について 要望多いトイレの設置を

答 公園は道の駅の一部である トイレの設置・維持の予算高額



常時警備員を置く予定はない。視認しやすい看板の設置により親やドライバーにも気を付けるよう、誘導看板などで啓発していく。

オストメイト対応の多目的室を含む仮設トイレの設置には約4千500万円かかり、維持費も大きくかかる。様々な視点から検討が必要である。

問 3月末に開園する遊具公園の管理者、予算開園時の警備体制について問う。

インクルーシブ遊具がある公園として、車いす対応トイレの設置が進んでいるかを問う。

下八川産業振興課長

遊具公園は道の駅の一部として、維持管理費は指定管理料に含め財団法人に委託する。遊具の点検等は町の予算で対応する。

その他の質問
・道の駅・おもちゃ美術館の現場の声の拾い上げについて、スペース確保について。
・耐震化事業の進捗について
・災害時の役場からの動線について
・訪問介護報酬の改定について

議会配信にむけて

議会の情報発信について、令和5年度議会懇談会で頂いた町民の声には以下のようなものがあった。

- 庁舎内や出先機関でも議会を見られるようにするべき。
- 議会中継するべき、興味があるところだけ見たい。
- アーカイブ配信を見られるようにして欲しい。
- 議会傍聴の敷居が高い、気軽に見られるようにしてほしい。
- 質問、報告会など情報発信をもっとするべき
- 全議員の意見や主張を同時に知りたい、スタンスを知りたい。

現状は、佐川町役場3階にある議場と、更に上の段に入口のある傍聴席(一般用25席)までの移動手段は階段のみ。エレベーターの設置を望む声もあるが、その実現には膨大な費用がかかる。議会配信を開始することで、より多くの方が議会の傍聴することができる。

現在は、役場建物内で議場の音声が流れるのみだが、アーカイブ配信で議会を視聴できるようにすることで、本庁舎外の町職員も含め、平日に働いている方、議場まで傍聴に来るのが難しい方など、多くの方が議会を視聴できるようになる。



佐川町役場3階の議場
※傍聴席の出入口は上段奥側

佐川町議会では、令和6年度に議場改修の予算を組み、この機に議会配信を開始するべく議員全員協議会でも議論を交わしている。

令和6年1月18日に、YouTubeを利用して議会中継をしている岡山県早島町議会を、3月12日には町のホームページで議会配信をしている仁淀川町議会を視察した。

◇早島町議会は平成24年から、低予算で「とにかく配信を始める」という意識のもと議会事務局、他課職員含め複数名が業務を担当し配信をしてきた。カメラの向きが固定され融通が利かないなど不便な点もありながら中継を続けてきたが、令和6年度に2,500万円以上をかけ、大幅に刷新しYouTubeで配信を継続する。



◇仁淀川町議会は令和元年から、庁舎の建て替えを機に議場もバリアフリーで高機能に刷新され、中継とアーカイブのシステムを外注し、町のホームページで公開する形をとっている、費用は掛かるものの専門職による円滑な編集と、職員異動があっても議会中継に支障をきたさないなどのメリットがあげられた。



佐川町にとってより良い議会配信の形を決める段階にきている。インターネットでの配信のメリットはインターネット環境があればどこでも視聴が可能で、より多くの方に議会を知って頂く事ができる。また、視聴覚障がいの方にも視聴できるように字幕を付けた発信も必須となってきており、どのような形を採用するか予算と人員体制、将来性も加味しながら、慎重な検討が必要である。

住民の代表者である議員が町の幹部と緊張感を持った活発な議論をする様子を議会配信することで、町の方向性がどのように決まっているのかを、わかりやすく伝えることができると考えている。

高吾北組合議会

2月28日、高吾北広域町村事務組合議会第一回定例会が開催された。提出された議案は、職員の育児休業等に関する条例の一部改正案を含む条例案3件、令和5年度一般会計補正予算案などを含む補正予算案4件、令和6年度高吾北広域町村事務組合一般会計予算案を含む当初予算案5件でいずれの議案も原案のとおり可決された。

組合長の諸般報告の概要では、令和6年度には特別養護老人ホームの経営改善について、経営戦略を策定するための予算、214万8千円を計上し、長期的な計画をたて、抜本的な経営改善に取り組む事が示された。

また1月末の清掃センタールの回収件数の報告によると、スプリング付大型家具等はマットレス131枚、ソファー295台。

同月末の消防火災出動

件数においては11件と、対前年度に比べ3件の増加。

日高村佐川町 学校組合議会

3月19日、日高村佐川町学校組合議会が開催された。議案は教育長の給与改正や日高村佐川町学校組合一般職の職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例など条例案4件、令和5年度日高村佐川町学校組合一般会計補正予算および令和6年度日高村佐川町学校組合一般会計予算について予算案2件であり、いずれの議案も満場一致で可決された。

～住民の信頼に応えられる議会へ～

議会懇談会を開催します



※ 懇談会は1時間半程度を予定しています。

月 日	地区名	場 所	時 間
5月 8日(水)	加 茂	集落活動センター加茂の里	午後7時から
5月 9日(木)	尾 川	集落活動センターたいこ岩	
5月16日(木)	黒 岩	集落活動センターくろいわ	
5月17日(金)	斗賀野	集落活動センターあおぞら	
5月20日(月)	佐 川	佐川町役場2階大会議室	

テーマ

- ① 地域の課題について
- ② 人口減少・空き家について
- ③ 「まきのさんの道の駅・佐川」について
- ④ その他

佐川町議会では、『議会懇談会』を、地区ごとに開催します。

テーマに沿ってご意見をお聴きし、住みよい町づくりに活かして参ります。

最寄りの会場へ、住民のみなさまのご参加をお待ちしております。

議会事務局長人事

議会事務局長

山崎 有岐



この度、4月1日付の人事異動で事務局長になりました山崎と申します。

議会という重要な機関の事務局として、円滑な議会活動の補助職員として、精一杯務めてまいります。議員の皆様方をはじめ、職場の諸先輩方の培ってこられた教えに倣い、基本を疎かにせず、加速するこれからの時代に即応できるよう努力していきます。

微力ではありますが、どうか皆様のご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

追跡 あれはどうなったか？

あの質問のゆくえ



令和4年12月 雪害発生



令和6年3月 現在

問 被災した園芸用ハウスの早期復旧を

2022年3月議会一般質問

2021年12月の豪雪災害で被災した園芸用ハウスの早期復旧を求める。

(岡林哲司、齋藤光、下川芳樹、坂本玲子の各議員)

答 作付けの早い作物は、秋に間に合うよう関係機関と協議する

どうなった

園芸用ハウス整備事業(県補助)【61,507千円】
1件8農家 豪雪災害施設園芸普及支援補助金(町単独)【46,825千円】38件いちご、トマト、にら、ピーマンなどの本圃、水稻、野菜育苗ハウスで申請があり、概ね令和5年度の収穫中、あるいは次期作の作付けが完了済み。

あなたが選んだ議員の仕事ぶりを見にきませんか？

次の定例会は6月7日(金)午前9時開会予定です。傍聴においでください。

議会広報編集委員会

委員長 岡林 哲司
副委員長 山本 和輝
委員 橋元 陽一
委員 齋藤 光
委員 田村 幸生

※わかりやすい紙面にと心がけています。
読後のご感想、ご意見をお寄せください。

編集後記

広報誌編集集中の4月1日に、孤独・孤立対策推進法が施行されました。

「つながりを感じる場所」を「居場所」と言い換えると、家庭や職場や学校に自分のそれがないことに悩む人は少なくなく、「居場所」がないことは、自殺や引きこもり、虐待などの原因にもなりえます。

「居場所」の存在は、孤独・孤立の解消だけにとどまらず、地域のさまざまな問題の発生を未然に防ぐことにもつながります。

ふれあいセンターなどの多様な「居場所」づくりの取り組みを踏まえて、これからも一人で孤独・孤立を抱える人たちにアプローチできるように、気付きを大切にしながら歩もうと感じています。

田村 幸生

特集シリーズ 人口減少・少子高齢化問題 第1弾 人口減少の動き

人口減少が引き起こす問題は代表的なものとして、過疎化により地域社会の維持が困難になり、国全体では経済、労働人口の減少による経済成長の

人口減少はなぜ問題か？

全国的に人口減少・少子高齢化が問題とされている中、議会広報委員会として佐川町の課題について検討していく。
―5次佐川町総合計画他
参照(2016―2025)

鈍化、社会保障制度への歪みなどが起こり、自治体として競争力の低下にもつながる。
つまり集落活動が維持できなくなり、商店が減り、町全体の活気がなくなってしまう。

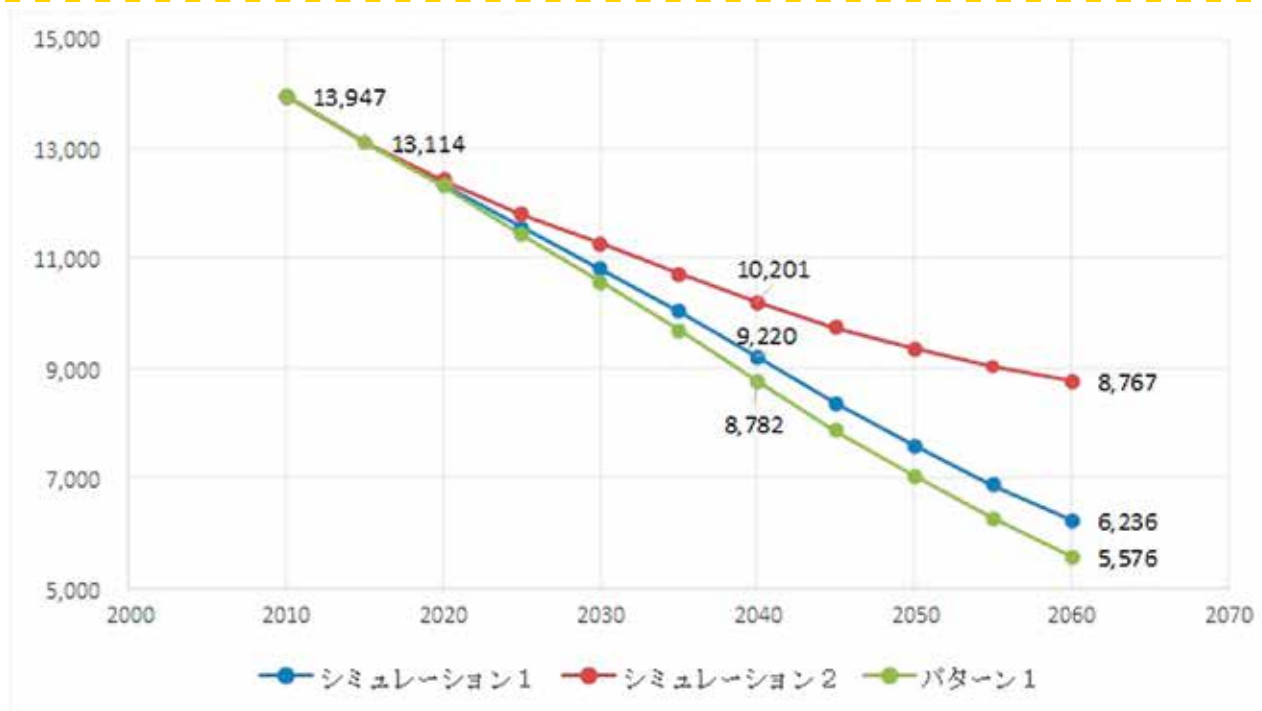
佐川町の現状

現在、佐川町の人口は3月末時点で1万1924人。

近年の出生数は令和4年度48人、令和5年度43人(過去最少)。高齢化率は41%となっている。

佐川町の人口は、1955年(昭和30年)の1万8785人をピークに、減少がスタートし、現在に至っている。

出生数が減少した要因としては、若者世代が町外に流出し、若い女性の数そのものが減少したこと、非婚化・晩婚化の進行、子育てに対する負担感の増大などによる出生率の低下があげられている。



予測される佐川町の未来のデータ

上の図では、佐川町の人口が今後、どのように推移していくのか、人口移動(転入出による増減)と合計特殊出生率に仮定を置いて、将来人口の推計を行ったものを表にしたもので、国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠し、人口の移動は最近の傾向が今後も続くとは定めたものがパターン1であり、**パターン1**をベースとして、合計特殊出生率が2040年に人口を長期的に一定に保てる水準(人口置換水準)の2.07まで上昇すると仮定したものが**シミュレーション1**、その上でさらに人口の移動が全くなかったと仮定したものが**シミュレーション2**である。2060年の人口で比べると、パターン1(5,576人)とシミュレーション2(8,767人)とでは、約3,200人もの差が出ることであり、町外への人口流出がなくなり、合計特殊出生率が上昇することの効果は大きい。また、この効果は、人口の年齢構成にも明確に現れる。シミュレーション2ではパターン1と比べ、2060年の時点で、年少人口比率が約8ポイントも高く、老年人口比率は約23ポイントも低くなっており、年齢構成に大きな違いが出ることになる。

パターン1では、16年後の**2040年には現在より3,000人の人口減少**が推測されており、今後の一層の人口減少対策が必要だとされている。

ちいぽで がんばる

今回は、4月9日に
EIKOキッズダンスク
ラブの松木英子先生と
子どもたちにお話を伺
いました。



「活動を始めたのはい
つ頃からですか」

佐川小学校に勤務をし
ていた頃、「身体をつかつ
た表現」の授業の手法を
他の学校の先生に教える
活動をしていたことがき

EIKO キッズダンスクラブ

っかけで、部活動として
開始し、異動や退職など
ありながらも、今年で18
年目となります。学校の
授業の「表現ダンス」を
ベースにしたダンスクラ
ブで、10人程でスター
トしました。

これまで、40人前後で
活動してきましたが、N
HKの朝ドラ「らんまん」
を機に一時60人を超える
程の人数になりました。
町内の全小学校と近隣の
町からもダンス好きが集
まっています。



「いつでも、どのよう
な活動をされていますか」

毎週火曜日の17時から
18時まで佐川小学校の体
育館で練習しています。
踊る曲目はこちらから提
案したり、子どもたちの
希望を聞いて決めます。
一つひとつの動作を一人
ずつに教えるというより
は全体の動きの中で子ど
もたちは踊りを見て覚
え、お互いに刺激しあっ
て成長しています。

様々なイベントに出演
してきました。昨年度で
は商工会青年部のピア
ガーデン、佐川高校創立
100周年、佐川小創立150周
年、校座25周年「青校祭」
に出演。今年度も7月の
商工会青年部のイベン
トに出演予定です。



「活動の目標は」

ダンスの力で子どもを
成長させたい。引っ込み
思案の子どもがステージ
の度にどんどん自信がつ
いた表情になってしま
す。色々な経験を通して
生き活きしてくる瞬間が
見える楽しみがありま
す。

38年の教師生活の経験
のおかげで何とか一人で
教えて来れましたが、こ
れからは一緒に教える仲
間が欲しいです。

【子どもたちに質問】

「好きな曲は？」

Adoさんの「唱」や
YOASOBIさんの
「アイドル」が人気。

「緊張しますか？」

する人、しない人、緊
張はするけど踊り始め
たら楽しくなる人、手のひ
らに人と書いて飲む人。

「ダンスを始めて変わった
ことは？」

よく動くようになった。
音楽をよく聞くよう
になった。

「踊るときに歌う？」

歌う派・歌わない派は
半々くらい。

あなたの周りで、佐川町の元気ののためにがんばって
いる「組織やグループ」をぜひ紹介下さい。

EIKO キッズ
ダンスクラブ

代表 松木英子
【お問合せ】
090-4788-5093

【メンバー募集中！】

EIKOキッズダンスク
ラブでは、現在アシス
タント兼インストラクタ
ーを募集中です！子ども
が好きな方・ダンスが好
きな方ぜひ一度見に来て
ください。もちろん生徒も
募集中です！子どもたち
と楽しくレッスンしてい
ますので気軽に見学にい
らして下さい。

